

根っ子の会

日時：2025年3月7日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壺岐・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・三嶋・綿引
市川・児玉・中島

11名

北風が少し強い時もあったが、木道の古材をリヤカーで田んぼ横まで運び作業でした。5回くらいの運搬で老体には結構な量でした。前週の続きで竹林の片付けと、刈払機でササ刈り・除草も実施で綺麗になりました。

入口の掲示板の柱交換では80角×3,000のヒノキ角材を2本購入、基礎のセメント土台に入るよう、穴の整備作業と柱をサンダーで調整工程を行い、次回は防腐剤：キシリデコールを塗布の作業予定。



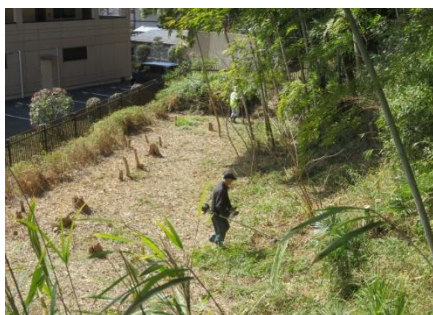
木道の古材を田んぼ横に運搬



看板基礎の手入れ作業



角材 80 角×3,000



竹林の整備、刈払機で除草作業



コバルトブルーの小さな春の花



白梅が見頃です



アセビが見頃です

根っ子の会

日時：2025年3月14日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋
市川・中島 公園緑地課 黒田

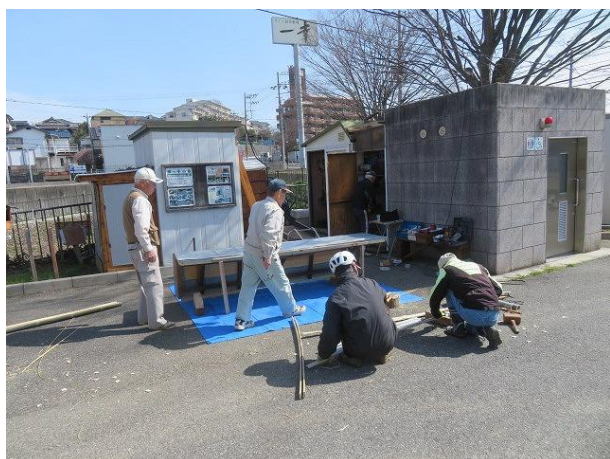
11名

啓蟄は「虫が土の中から出てくるころ」、七十二候では「蟄虫啓戸」「桃始笑」「菜虫化蝶」
蟄虫啓戸（すごもりのむしとをひらく）3月5日頃～、桃始笑（ももはじめてさく）3月10日頃～、
菜虫化蝶（なむしちょうとなる）3月15日頃～、少し春の気配が感じられる日でした。
金子さんの旗振りで入口の掲示板 屋根の更新作業を総出で行いました。

土橋の竹林整備の継続作業、他

ミーティング項目：

- ①第3期木道改修工事は3月末までの予定、
- ②古材は公園内で利用予定、③木道工事で余りが出たら園内のイスに加工の計画、
- ④木道入口の池は大分泥が堆積しているので 浚渫を希望、
- ⑤園路の所から倒れたクヌギは早目に処理をして、45cmに丸太切り＝園内のイスに使用、
- ⑥中央木道から国道方向のヨシ刈りと残材搬出の作業日程を確認、
- ⑦サクラが咲き終わったら 殺虫剤散布を予定：低地園路・十月サクラ・芝生広場のサクラ
- ⑧小砂利は園路に散布予定、
- ⑨緑と花のフェスティバル 4/29日は昨年同様にパネル展示、竹ブンブンこま等。



コサギ

根っ子の会

日時：2025年3月21日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋
市川・中島
12名

春のお彼岸は3月17日から23日で中日20日が春分の日、「彼岸」は「悟りの世界（浄土の世界）へと辿り着く」という意味。此岸（しがん）…こちら岸。欲や煩悩にまみれた世界（この世）、彼岸（ひがん）…向こう岸。仏の住むお浄土の世界（悟りの世界、あの世）、此岸と彼岸の間に流れる川のことを「三途の川」と呼んでいます。

19日は雷が鳴って、バラバラと音を立てて霰が降り、ぼたぼたの雪になり、曇りに変わり、暫くすると薄っすらと積もった雪が溶けてしまい、北風が吹く寒い一日でした。20日春分の日は穏やかな春の日差しが戻ってきた。21日は風は微風で作業日和でみんな揃って入り口掲示板の組み立てを行った。掲示板は金子さんが図面を引いて、材料を購入し、加工を行い万端の準備をして、今回は組み立て完成の作業。

- ①柱基礎の整備をしてヒノキ80角を穴に合わせて加工・ペースト塗りでセット
 - ②屋根は下地を作り杉皮を貼り、竹板で抑えをして、事前に作業をして完成
 - ③だいぶ重くなった屋根を全員で載せて、固定作業
 - ④掲示板は枠板を事前に加工して、150巾板12枚を用意して貼付け作業
 - ⑤掲示板の組み立て完成
- 移植地の除草などを実施。
 - 木道はほぼ完成で3/26日に検査予定



根っ子の会

日時：2025年3月28日（金）9時30分～12時、天気：曇り
参加者：小笠原・金子・綿引・三嶋・市川・中島、黒田・和宇慶 8名

早朝から雨 風があり、8時の予報では午前中は雨降りの予報でしたが、9時前頃から雨が上がり、雨雲はまつどを通り過ぎて、急いで公園に向かいました。

先ず 金子さんと綿引さんが来て、金子さんが繋ぎ倉庫の片付けと補修作業、綿引さんが園内を一回りに出かけ、三嶋は倉庫周りの除草。中島さんが除草に出かけ、小笠原さんが倉庫の補修、市川さんが駆けつけて除草など、暫くして 黒田さんと和宇慶さんが来園。



池の浚渫、倉庫を補修



十月サクラは満開 大きめの花が咲き、野草が花盛り



ユキヤナギ 園路のサクラは3分咲き、枝垂れは満開



芝生広場はコブシが咲き、サクラは5分咲き、入口の掲示板には貼付